



石榴

ざくろ

H29.6.2

No.142

柏市立土中学校

編集・発行

04-7172-4809

ゴミゼロ運動で街をキレイに！

28日(日)にゴミゼロ運動がありました。本校では女子テニス部、女子バスケットボール部、男子バスケットボール部、陸上部等が参加しました。また、各御家庭で参加した生徒もいると思います。協力してくれた生徒のみなさん、有り難う御座いました。

「塵も積もれば山となる」ということわざがあるように一つ一つは小さくてわざわざ拾うことをためらってしまったり、見逃してしまったりするゴミかもしれませんが、集めていけば満杯になったゴミ袋の山ができました。普段の生活や勉強も同じではないでしょうか。「1日10分の勉強を毎日行う」、「1日ひとつ善い行いをする」「1日の最後に自分の行いを振り返ってみる」など、簡単にできそうでつい面倒になって出来ていないことはありませんか。少しずつ行うことで後から見えてくることはたくさんあります。是非この運動を皮切りに何か始めてみるのはいかがでしょうか？

ゴミ拾いをしているとき、ふと周りを見渡すと地域の方々が多く参加されていました。土中の周りには多くの方が住んでいらっしゃる。その方々に多くの協力を得て、学校での活動は成り立っています。また、登下校や夜遅くにパトロールなどをして生徒の安全を見守ってくださっています。もし登下校で会ったら、日頃の感謝をこめて、大きな声で元気に挨拶をしましょうね。

◆部活動の様子

女子テニス部 6月に入りました。残された時間で最後の調整をしましょう。

女子バスケ部 2年生が林間学校でいませんでした。1, 3年生で基礎練習と1年生に練習メニューを教える活動を中心に行いました。

男子バスケ部 1, 3年生だけでの練習が多かったですが、よくがんばりました。次は2年生の番です。

バドミントン部 残された時間を常に意識して、何をすべきかを考え、日々行動するように。

バレエ部 3年生が1年生に基礎練習の指導をしている姿がたくさん見られて良かったと思います。次は3年生が修学旅行でいないので、2年生も指導を頑張らしましょう。

卓球部 中途半端が一番最悪。決めたことを全力でやりきろう。3年生がいないときは、2年生が頑張ろう。

陸上部 6月10日(土)に記録会が行われます。(柏の葉総合公園陸上競技場) 3年生は、修学旅行明けでの記録会。コンディションを整えることが一番大切です。暑さ対策(帽子・濡れタオル等)を行い、自己ベスト更新を狙って準備しましょう。

美術部 2,3年生は引き続き愛鳥週間の作品作り。1年生は水彩絵の具の勉強に入りました。三原色と白だけを使って描きます。

◆振り返って

○1日(木)の給食準備中に一年生がスープの食缶を倒してこぼしてしまう事故がありました。しかし、そのあとすぐに雑巾や塵取りを持ってきたほかのクラスの生徒や、スープを分けてくれた他学年の生徒がいました。何かあった時にすぐに状況を判断して、臨機応変に動けるといのはとても素晴らしいことです。これからもそんな土中生の姿が見られると良いと思います。

●31日(水)の給食後、給食室の入り口前の窓に飲み残してストローが挿しっぱなしの牛乳パックが放置されていました。時間に間に合わずに片づけられなかった食器等は必ず事務室に持ってくるようにお願いします。

●職員室前を通る際の声が大きいです。全て職員室に聞こえています。静かに歩くようにしてください。

●1年生の女子トイレの電気が消されてしまうというイタズラが多発しています。トイレはみんなでする場所です。気持ちよく使えるように電気を消すときは中に人がいないことを確認してから消しましょう。

●扇風機が動いている空き教室がありました。移動教室の際は扇風機の電源の確認をしましょう。

★まいしゅう1冊(第59回)

『おおきな木』 シェル・シルヴァスタイン著
ほんだ きんいちろう 訳

私が紹介する本は、絵本です。多くの生徒が一度は読んだことがあるのではないのでしょうか。

「一人の少年」と「一本の木」のお話です。一人の少年は一本の木と仲良し。少年の願いを木は、惜しげもなく叶える。少年はやがて青年になり、木から距離をとるようになるが、願いだけは伝える。木は青年の願いを惜しげもなく叶える。そして、青年から老人となり、木との距離はさらに遠くなるが、願いだけは伝える。木は老人の願いを惜しげもなく叶える。「木はそれでうれしかった」

ここで作者が伝えたかったことは、「愛とは第一に与えることであって、受けることではない」また、「与える」ことは人間の能力の最高の表現であり、「与える」という行為においてこそ、人は自分の生命の力や富や喜びを経験する。一本の木は、この主張のままに、自分の肉体をけずって、木の葉を与え、果実を与え、枝を与え、幹を与え、すべてを与える。これこそが「犠牲」ではなく、「真の愛」と表現する。

中学生になったみなさん。今の自分の気持ちでもう一度読んでみてはどうでしょうか。

種田 秀和

編集後記

2年生は林間学校お疲れ様でした！来週は3年生の修学旅行ですね。お土産話に期待です。

